

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年12月03日

計画の名称	道路におけるグリーンインフラを活用した持続可能なまちづくり(防災・安全)												
計画の期間	令和08年度 ~ 令和12年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	福岡県												
計画の目標	豪雨により発生する道路冠水などの被害を軽減させるため、グリーンインフラを活用して雨水の流出を抑制させる。 地球温暖化への適応策として、グリーンインフラを活用し、周辺気温の低減を図る。 グリーンインフラの活用により、植栽管理ボランティアなど市民の交流活動を促進し、地域の活性化を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	550	A	550	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R8年度当初	R10年度末	12年度末
1	グリーンインフラにより排水路や河川等への流出量を低減(久留米地区) 令和2年豪雨相当の雨水流出量の減少率(%)	0%	10%	30%
2	グリーンインフラによる地球温暖化への適応(久留米地区) 久留米市8月平均暑さ指数	29	29	28
3	事業地区の道路環境愛護団体の結成数(久留米地区) 事業路線を管理する団体数(団体)	2団体	3団体	4団体
4	グリーンインフラにより排水路や河川等への流出量を低減(飯塚地区) 豪雨時の雨水流出量の減少率(%)	0%	5%	10%
5	グリーンインフラによる地球温暖化への適応(飯塚地区) 飯塚市8月平均暑さ指数	28	28	27
6	事業地区の道路環境愛護団体の結成数(飯塚地区) 事業路線を管理する団体数(団体)	5団体	6団体	7団体

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												R08	R09	R10	R11	R12			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	福岡県	直接	福岡県	-	-	国道264号(久留米市工区)	道路緑地(植栽帯)の整備	久留米市						300		未策定
	A12-002	公園	一般	福岡県	直接	福岡県	-	-	国道200号(飯塚市工区)	道路緑地(植栽帯)の整備	飯塚市						250		未策定
											小計						550		
											合計							550	

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 道路におけるグリーンインフラを活用した持続可能なまちづくり(防災・安全)

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等	○
I. 目標の妥当性 地域課題等への対応	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明確化	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の実現性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動、関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○

# 防災・安全交付金 参考図面

